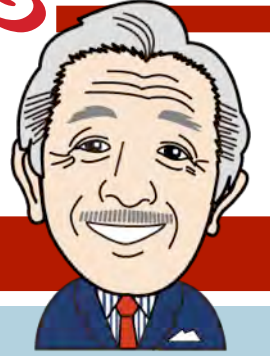


浅川力三 県政だより



県議会議員 浅川 力三

誠意・熱意・創意・勇気を持って「熱き心で行動する男」

日本人のふるさと 富士山

ユネスコの世界遺産委員会から、富士山の世界文化遺産登録という素晴らしい知らせが届きました。しかも、当初は除外されていた三保の松原も含む百点満点の決定でした。登録に向けて尽力された国、県、市町村、そして地元の関係の皆様には深甚なる敬意を表する次第です。登録活動の大詰めを迎えた2年間、県議会議長であった私は、ユネスコ世界遺産センターや文化庁など関係機関に富士山の魅力をアピールし、また、県議会内に設置した議員連盟の活動をリードしてきたところでありまして、プノンペンからの嬉しいニュースに接し、横内知事の満面の笑みを見て、拍手喝采でありました。これからは、富士山の美しい自然をどのようにして後世に残していくか、そして、今回の登録により生じる富士山効果をどのようにして県下全域に波及させていくかが課題です。登録が成就したことで満足することなく、今後も、なお一層力を尽くしていく必要があります。

ところで、私は、去る6月定例県議会において、満席の皆様の前で代表質問を行う事ができました。平成22年11月議会以来2年半ぶりの登壇となりましたが、議長の責務から離れて、一議員として政策論議を戦わせることに改めて新鮮さを感じ、今後とも議員活動に一層邁進していこうとの想いを強くしたところです。裏面に概要を記載してありますので、ご一読いただき、ご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

これから暑い夏を迎えますが、北杜市の皆様にはご自愛されますよう、また、これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



浅川力三プロフィール

昭和22年7月8日/浅川力三 誕生
旧清里村で父勝平、母すずゑの五男として生まれる。父は清里村 村長、高根町 町長を歴任
昭和41年/須玉商業卒業
昭和45年/拓殖大学卒業
昭和49年/昭和薬科大学卒業

昭和59年/八ヶ岳青年会議所創立メンバー 副理事長
平成9年/清里小学校PTA会長
平成10年/高根町議会議員
平成13年/高根町議会副議長
ポール・ラッシュの会 会長
平成15年/山梨県議会議員

平成16年/清里観光振興会長
平成17年/決算特別委員長
平成18年/出資法人調査特別委員長
山梨県雪合戦連盟会長
北杜肝友会 相談役
平成19年/
農政商工観光委員長

企業会計決算特別委員長
平成20年/総務委員長
北杜市観光協会 会長
平成21年/山梨県議会 副議長
北杜ライオンズクラブ 会長
オール山梨青年会議所シニア会長

財団法人やまなし観光推進機構 副会長
平成22年/県共同募金会 会長
県緑化推進機構 会長
平成23年/山梨県議会 議長
県自転車競技連盟 副会長
産業技術短期大学校 後援会長

6月定例県議会の概要 〈平成25年6月5日～6月19日〉

山梨県議会議員 浅川力三

【本会議で代表質問(6月県議会)】

戦後最長となる約2年間の県議会議長職を離れ、久々となる代表質問を行いました。地元の皆様方のご指導ご支援を胸に、農業振興・肝炎対策・鳥獣被害対策・観光振興には特に気合いが入りました。

6月定例県議会 代表質問(項目)

- 1 富士山の世界文化遺産登録について
- 2 インバウンド観光について
- 3 本県の農業振興について
- 4 エネルギーの地産地消について
- 5 雇用創出のための新たな取り組みについて
- 6 肝炎・肝がん対策について
- 7 野生鳥獣被害対策の推進について
- 8 幹線道路の整備について

○主な質問と知事等の答弁要旨

☆本県の農業振興について

①新規就農者の確保・育成対策について

質問) 本県の農業従事者の高齢化は全国を上回る水準で進行しており、意欲ある農業従事者の確保・育成が急務となっているが、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

答弁) 就農定着支援制度の実施、青年就農準備型給付金や経営開始型給付金の活用など、総合的な支援を行います。

②担い手への農地の集積について

質問) 担い手への農地集積は本県農業施策の喫緊の課題である。県は、認定農業者など地域農業の担い手への農地集積を加速するため、どのような施策を講じるのか伺う。

答弁) 貸し手には「農地集積協力金」の活用、借り手には「農地取得に対する無利子融資」の利用を促します。

③県産農畜産物のブランド化の推進について

質問) 県は、ブドウやモモ・スモモなど、本県のオリジナリティ溢れた農産物を地域ブランドとして定着させていくため、どのように取り組んでいくのか伺う。



答弁) 7月以降、集中的なトップセールスや、県産農産物の商談会を都内で初めて開催するなど、全国へ情報を発信します。

質問) 新しい銘柄豚肉が8月から販売される。富士山の世界文化遺産登録の年に、この機を逃すことなく新しい銘柄豚肉のブランド化をどのように進めていくのか伺う。

答弁) 私(知事)が「甲州フジザクラポーク」と命名した豚肉の魅力を、都内レストランへの戸別訪問など直接PRします。

☆肝炎・肝がん対策について

(今回、特に詳しくご報告いたします。)

質問) 私、浅川は平成15年の初当選以来、県議会において肝炎対策を訴え続け、昨年2月には、肝がん対策も含め、県議会議長として「山梨県肝がん対策推進条例」を取りまとめ、更に、本年2月の県議会では、

- ・肝炎患者救済に必要な法整備、予算化の実施、
- ・肝炎治療費への公的支援制度の確立、
- ・治療薬・治療法の開発、
- ・早期発見・早期治療につなげる施策の推進、
- ・感染者・患者への支援金等の法制度の確立、を柱とする意見書を決議し国に提出した。

そこで、県はこの(5項目)に対し、今後、どのように対応していくのか伺う。

答弁) B型C型肝炎への感染については、いくつかの課題があることは承知しており、県としても、浅川議長が心血を注がれた県議会の意見書の内容を国に強く要望して参ります。今後も、肝炎対策のなお一層の推進に取り組んで参ります。

☆インバウンド観光について

質問) 富士山の世界文化遺産登録、リニア中央新幹線の走行など、国内外の交流を一層深める中で、インバウンド観光の将来戦略をどのように進めていくのか伺う。

答弁) 富士山や八ヶ岳などの豊かな自然といった優れものを生かした旅行商品を育て、日本を代表する国際観光地となるよう努めます。

【土木森林環境委員会の質疑/6月14日・17日】

●森林整備加速化・林業再生事業

(質問) ・事業内容の一つである木質バイオマス利用施設等整備事業によりどのような効果が期待できるのか。

・エネルギーの地産地消に取り組むに当たっては、バイオマスも重要である。今後、どのように取り組んでいくのか。

●道路公社について(富士スバルライン)

(質問) ・登山者の安全を確保するため入山者を規制すべきではないか。

・環境を保全するため、車両台数を規制したり、通行車両を電気自動車等環境に優しい車両に限定する必要があるのではないのか。

・通行料金を値上げし、それを財源に富士山の環境保全を行うべきと考えるが、いかがか。



[GENKI ★ YAMANASHI]

T O P I C S

★ A G G R E S S I V E ★



▲県内調査を行いました。
北杜市武川町の間伐状況を現地調査しました。



▲第66回清里高原つつじ祭り 植樹祭/
清里ウォーク開催。
つつじ祭りは第66回を迎えた歴史あるお祭りです。植樹祭には50名の方が参加し、清里ウォークでは県内外から約1200名が新緑の清里高原を歩きました。



▲八ヶ岳山開き式及び甲斐駒ヶ岳開山式に
出席しました。
平成25年7月1日(月)小淵沢町のフィオーレ小淵沢にて八ヶ岳山開き式と白州町の竹宇駒ヶ岳神社にて甲斐駒ヶ岳開山式を行い安全を祈願しました。



▲一般社団法人北杜市観光協会の設立総会を
開催いたしました。
平成25年5月16日、北杜市役所高根総合支所において62名の参加者を迎え、北杜市副市長、山梨県観光部長をはじめ多くの皆様にご祝辞を賜りました。



▲新しい大人の障害物競走ウォーリアーダッシュを視察。
相模湖で行われた米国生まれで日本初のイベントを見てきました。自然の中で5200人が競う新しいスポーツは、北杜市でも11月の開催を目指して十分な計画を立てていく予定です。



▲第10回Mt.富士ヒルクライムに参加。
6月2日富士北麓公園にて開催され、参加者に激励のあいさつとスターターを務めさせていただきました。



▲県議会議員による森林づくりに参加。
多くの議員とともに、笛吹市上黒駒地内の県有林で植林を行いました。